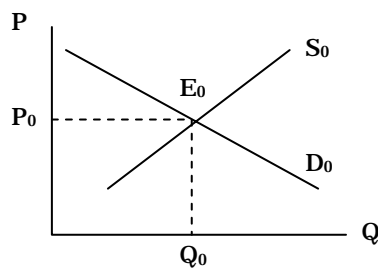


宿題#3

(※切=12月18日(火)授業開始時)

1. 需要・供給曲線のどちらが、どのようにシフトするか留意しつつ、以下の諸変化が、当該市場での均衡価格・均衡取引量にどのような影響を与えるか図示せよ。[説明は不要だが、シフトの方向を明確にせよ。]
 - (1) 偽装表示(賞味期限改竄など)の発覚が食品(生菓子、仕出し弁当など)の市場に与える影響
 - (2) ボーナス支給額の増加がレジャー(外食、旅行など)の市場に与える影響
 - (3) 原油価格の上昇が石油化学製品(石鹼、サランラップなど)の市場に与える影響
 - (4) 参入規制緩和が郵便配達サービスの市場に与える影響



2. 完全競争市場において、ある財の需要関数・供給関数が以下のように与えられている。このとき以下の各問に答えよ。[計算過程も明記すること。]

需要関数： $x = 20 - p$

供給関数： $x = p - 10$

- (1) 需要曲線 D, 供給曲線 S, 均衡点 E を図示せよ。
- (2) 均衡価格 p^* と均衡数量 x^* を求めよ。
- (3) 均衡が達成された場合の消費者余剰と生産者余剰を計算せよ。

3. 従量税の効果に関する以下の文章の ~ について最も適当なものを選べ。

下図はある市場における需要曲線 D と供給曲線 S を表わしたものである。今、政府によって従量税の形で間接税が課され、供給曲線が S から S'へと上方へシフトしたとする。このとき、政府の税収は四角形(ア P_1ABP_0 , イ P_0BCP_1' , ウ P_1ACP_1')で表わされ、消費者による死荷重負担(消費者余剰の減少分)は三角形(エ AEB, オ ECB, カ $FA P_1$)で表わされる。また、生産者による死荷重負担(生産者余剰の減少分)は三角形(キ AEB, ク ECB, ケ P_1BG)で表わされる。

([注]税収はすべて消費者・生産者に還元されると考えてよい。)

